

ランチョンセミナー

2月8日(土) 12:30～13:20

(第1～第5会場)

ランチョンセミナー 1 (第1会場)

座長：麻生 好正 (獨協医科大学 内科学 (内分泌代謝))

人生 100 年時代における腸内細菌戦略ー便秘・酢酸・ビフィズス菌ー

演者：中島 淳 (横浜市立大学大学院医学研究科 肝胆膵消化器病学教室)

共催：大正製薬株式会社／ピオフェルミン製薬株式会社

ランチョンセミナー 2 (第2会場)

座長：島田 朗 (埼玉医科大学 内分泌・糖尿病内科)

糖尿病治療～最新の話題～

演者：綿田 裕孝 (順天堂大学大学院医学研究科 代謝内分泌内科学)

共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

ランチョンセミナー 3 (第3会場)

座長：山内 敏正 (東京大学大学院医学系研究科 糖尿病・代謝内科)

糖尿病関連腎臓病に対する治療戦略 2025

演者：金崎 啓造 (島根大学医学部 内科学講座内科学第一)

共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社／日本イーライリリー株式会社

ランチョンセミナー 4 (第4会場)

座長：駒津 光久 (信州大学医学部 糖尿病・内分泌代謝内科学)

糖尿病性神経障害～早期診断と早期治療の重要性～

演者：神谷 英紀 (愛知医科大学医学部 内科学講座 糖尿病内科)

共催：第一三共株式会社

ランチョンセミナー 5 (第5会場)

座長：薄井 勲 (獨協医科大学 内科学 (内分泌代謝))

高齢者糖尿病診療アップデート

演者：鈴木 亮 (東京医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科学分野)

共催：MSD 株式会社

2月9日(日) 12:00～12:50
(第1～第5会場)

ランチョンセミナー6 (第1会場)

座長：植木浩二郎 (国立国際医療研究センター研究所 糖尿病研究センター)

イメグリミンの最新の知見

演者：綿田 裕孝 (順天堂大学大学院医学研究科 代謝内分泌内科学)

共催：住友ファーマ株式会社

ランチョンセミナー7 (第2会場)

座長：矢作 直也 (自治医科大学 内科学講座 内分泌代謝学部門)

チルゼパチドの基礎と臨床～作用機序からエビデンスまで～

演者：土屋恭一郎 (山梨大学大学院 糖尿病・内分泌内科学教室)

共催：日本イーライリリー株式会社/田辺三菱製薬株式会社

ランチョンセミナー8 (第3会場)

座長：寺内 康夫 (横浜市立大学大学院医学研究科 内分泌・糖尿病内科)

大きく変貌を遂げつつある糖尿病診療

— CGM がもたらす DX (デジタルトランスフォーメーション) —

演者：西村 理明 (東京慈恵会医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科)

共催：アボットジャパン合同会社

ランチョンセミナー9 (第4会場)

座長：石原 寿光 (日本大学医学部 内科学系 糖尿病代謝内科学分野)

SGLT2 阻害薬の歩みと未来～糖尿病治療薬を超えて～

演者：高本 偉碩 (東京医科大学茨城医療センター 代謝・内分泌内科)

共催：アストラゼネカ株式会社/小野薬品工業株式会社

ランチョンセミナー10 (第5会場)

座長：竹本 稔 (国際医療福祉大学医学部 糖尿病・代謝・内分泌内科学講座)

パッチ式インスリンポンプを使いこなす

演者：浦上 達彦 (浦上小児内分泌・糖尿病クリニック)

共催：テルモ株式会社

イブニングセミナー

2月8日(土) 16:50～17:40

(第1～第3会場)

イブニングセミナー1 (第1会場)

座長：安田 和基 (杏林大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌・代謝内科)

『進化系基礎インスリン』を糖尿病治療のあらゆる局面で活かす！

演者：弘世 貴久 (東邦大学医学部 内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌学分野)

共催：サノフィ株式会社

イブニングセミナー2 (第2会場)

座長：守屋 達美 (北里大学健康管理センター)

糖尿病合併高血圧症に対する新しいアプローチ-ARNIの課題解決への役割を中心に-

演者：原 一雄 (自治医科大学附属さいたま医療センター 内分泌代謝科)

共催：ノバルティス ファーマ株式会社／大塚製薬株式会社

イブニングセミナー3 (第3会場)

座長：橋本 貢士 (獨協医科大学埼玉医療センター 糖尿病内分泌・血液内科)

非ステロイド型ミネラルコルチコイド受容体 (MR) 拮抗薬の特徴を理解し臨床に活かす
～慢性腎臓病治療でなぜMRブロックが必要か～

演者：佐藤 敦久 (国際医療福祉大学塩谷病院／国際医療福祉大学医学部 腎臓内科)

共催：バイエル薬品株式会社

モーニングセミナー

2月9日(日) 9:00～9:50

(第1会場)

モーニングセミナー (第1会場)

座長：三浦順之助 (東京女子医科大学 内科学講座 糖尿病・代謝内科学分野)

Automated Insulin Delivery System の活用

- 血糖管理が日常生活の一部になることを目指して -

演者：小谷 紀子 (国立国際医療研究センター病院 糖尿病内分泌代謝内科)

共催：日本メドトロニック株式会社